



柳井 真吾 議員

質問

GIGAスクール構想について

今年度で整備事業が完了し、来年度4月から始める予定

柳井議員の質問動画



議員

GIGAスクール構想については10月の随時会議で補正予算が議決され小中学の一人一台のタブレットの購入が決まったが、今後の具体的な導入日程を伺う。

教育部長

タブレットパソコンについては、12月初旬までに受託業者に納品となる予定であり、現在は受託業者において機器設定の設計を進めている。学校への配布については、同時に進めている校内ネットワークの再整備が完了しないと実際には使用できないので、工事が完了した学校から順次配布していく。校内ネットワークの再整備については、11月中に現地調査を終了し、現在、ネットワークの設計を行い、来年1月から2月にかけて工事を実施する予定である。実際使用できるのは、今年度いっぱいまでで完了し、来年度の予定である。

議員

長期休業や臨時休業などのオンライン教育に対する環境整備について伺う。

教育部長

長期休業などでのオンライン教育については、県で実施しているいばらきオンラインスタディでの学習を中心に考えている。自宅にパソコン機器やインターネット回線が整っていない児童生徒については、現在のところ、ダウンロードしたデータをタブレットに保存して貸し出しすることを考えている。

議員

文部科学省ではGIGAスクール構想は「誰一人取り残さない個別最適化された学びを実現する教育を目指して行う」と言っている。今回の整備で個別最適化された学びの実現は可能なのか。GIGAスクール構想スタートまでに、WiFi環境のない家庭のためのモバイルルーター、もしくはそれに代わるものの整備を検討していただきたい。

【その他の質問】

★少子高齢化における職員の働き方について



広瀬 光一 議員

質問

市民窓口の利用方法について

死亡手続の窓口一本化等、近隣市町村の先進事例等を参考にしながら検討していく

広瀬議員の質問動画



議員

死亡に伴う手続の流れと手続が完了までに要する時間について。

市民生活部長

手続きについては、社会福祉課、幸せ長寿課、こども課、健康保険課、税務課等が主に担当をしている。申請書の記入や職員による確認、庁内の移動時間等々含めて約1時間程度要する。また、個人が受けられた行政サービスが煩雑な場合、窓口で様々な相談をするケースもあるので、一日では完了しない場合もある。

議員

お悔やみコーナー設置自治体支援ナビの導入について。

市民生活部長

小美玉市が令和2年4月1日から、取手市が令和2年7月1日からお悔やみデスクを新設した。遺族が行う手続や負担を軽減し、手続の円滑を図ることにより窓口サービスの向上となることから、人員確保、業務分担の整理、フロアレイアウトの見直し等、全庁的な取り組みとなる。そのため、近隣市町村の事例等を参考にしながら

検討していきたい。

議員

当市における押印について。

市民生活部長

国や県の法令等で義務付けられている行政手続を除き、市単独で見直すことができるものについては、全庁的に押印手続の見直しに取り組んでいるところである。

議員

市民手続のオンライン化について。

市民生活部長

自宅等のパソコンやスマートフォンを利用して市民手続が行えるサービスとしては、いばらき電子申請届出サービスがある。

議員

今後は、税金や上下水道料金などの納付についても手軽にできるように、電子マネーなども取り入れて対応していただきたい。

【その他の質問】

★空き家等対策について  
★職員の兼業について  
★職員の求人について